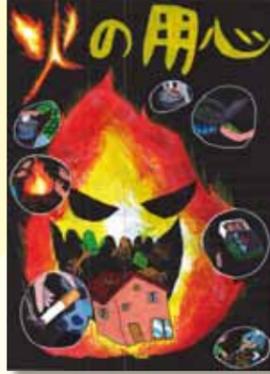


令和5年度

# 防火ポスターコンクール

小中学生を対象に防火ポスターコンクール(当協会後援)が行われました。応募作品からは「火災の怖さ」が伝わり、どれも防火意識を高めてくれるものでした。46作品もの素晴らしい作品から優秀作品を紹介させていただきます。

【最優秀賞】3点



◆ 1~3年生の部 ◆  
小村 美央里  
神西小学校2年



◆ 4~6年生の部 ◆  
岡 来珠  
今市小学校6年



◆ 中学生の部 ◆  
加藤 玲那  
斐川西中学校3年

【特別賞(出雲市防災安全協会会長賞)】1点



今若 未結  
湖陵中学校1年  
※敬称略

# 出雲市 防災安全協会

Izumo Disaster Prevention Association Bulletin No.36 2024.1



第28回 消火競技大会の様子

廃棄用ホースでリサイクルしませんか?

## 消防ホースでSDGs

火災や訓練などで使用し、穴があくなど修理不能となった廃棄されるホースですが、その耐久性は健在で、用途をかえて使えます。ご希望の方は、当協会まで電話又はメールでお知らせください。



**利用例**  
車庫前の防草対策に使用。3月に取付け9月に撮影されたもの。  
耐久性抜群のホースのため、車の通行にも強く、草がほとんど生えていません。  
消防ホースの長さは20mですが、鎌等で簡単に切れます。

**クイズに挑戦!!**

今年度の先進地視察研修で訪れた高知県南国市にある津波避難タワー。市内に15基あるうち、一番規模の大きいスポーツセンタータワーを見学しましたが、収容人数は何人でしょうか?

正解者の中から、抽選で **12名様に非常食9食セットをプレゼント!!**

お届けは、3月中旬頃に事業所にて直接お渡しする予定です。

**応募方法**  
官製はがきまたはメールにて答えと必要事項を記入の上ご応募ください。

**記入事項** クイズの答え、事業所名、事業所住所、氏名、連絡先

**はがきで応募** 〒693-0004 出雲市渡橋町253-1 出雲市消防本部内 出雲市防災安全協会

**メールで応募** boukakyoukai@izumo119.or.jp 件名は「クイズ答え」としてください。

令和6年度 危険物取扱者試験日程

試験日	試験場所	願書受付期間 (電子申請・書面申請)	試験種類
第1回 6月9日(日)	出雲・大田・益田	4月8日(月)~4月22日(月)	甲種
第2回 6月16日(日)	松江・浜田・隠岐		乙種
第3回 10月27日(日)	松江・大田・益田	8月23日(金)~9月6日(金)	丙種
第4回 11月3日(日)	出雲・浜田・隠岐		乙種
第5回 令和7年2月9日(日)	松江・出雲・益田・隠岐	12月2日(月)~12月16日(月)	乙種・丙種
第6回 令和7年2月16日(日)	松江・大田・浜田		乙種・丙種

## 編集後記

今年度は多くの行事を再開し、皆様笑顔が見られる機会が増え嬉しく思っております。人と出会えることに感謝し、また1年笑顔で走り抜きたいと思っておりますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。事務局一同

## 連絡先

出雲市防災安全協会 事務局  
(出雲市消防本部内)  
住所: 出雲市渡橋町 253 番地 1  
電話: 0853-21-6922  
E-mail: boukakyoukai@izumo119.or.jp

## 年頭のご挨拶



出雲市防災安全協会 会長 珍部 誠

令和6年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。会員の皆様におかれましては、平素から当協会の運営に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。まず、1月1日に発生した能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に対し謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。家族団らんだったはずの場が一瞬にして姿を変えてしまった光景に、心を痛めずにはおられません。早く安心して生活できることを切に願います。さて私は昨秋、当協会事業の視察研修で高知県の地震・津波に対する取り組みを学びました。視察先ではハード、ソフト両面で非常に危機感を持った対策が進められていましたが、その中で「自助」や「共助」の力を高めるため、防災意識向上は極めて重要であると認識しました。この度の震災においても、同時多発的に発生する被害に「公助」の限界と、「自助」「共助」の重要性を改めて強く感じております。当協会は、地域の防災意識を高め、防災力向上のお力になれるよう様々な活動をしています。本年も活動をととして会員の皆様との連携を一層深め、事業を推し進めてまいりますので、引き続き変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。終わりにりましたが、会員の皆様のますますのご発展とご健勝を祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

# 県危連表彰

永年にわたり、職務に精励し、施設や地域の安全の確保に尽力された協会の会員を表彰するもので、今回は次の事業所及び個人の方々が受賞されました。なお、定例表彰式は中止され、事務局から表彰状及び記念品の贈呈を実施しました。受賞された皆様、おめでとうございます。



事業所の部

有限会社竹屋旅館



ヒカワ精工株式会社



個人の部

株式会社ツチヨシ産業  
出雲中子工場  
平 一哲



大日運送有限公司  
日下 瑞穂

※敬称略

# 先進地視察研修

10月12日・13日

4年ぶりに実施した先進地視察研修は、高知県高知市と南国市を訪問しました。発生の切迫度が年々高まっている南海トラフ地震。そこで津波地震対策についての取り組みについて状況を確認し、知識を深めました。



## 高知県庁危機管理部 南海トラフ地震対策課



被害想定、行動計画等の説明や県民への防災意識向上への取り組みについて学びました。



## 総合防災拠点 県立春野総合運動公園



防災拠点である総合運動公園の機能について研修した後、高知県LPガス協会の方から減災・早期復旧対策等のお話や、体育館に導入されているLPガス仕様の空調システムを見学しました。



## 南国市津波避難 スポーツセンタータワー



隣接するスポーツ施設利用者の避難を想定して設置された、国内最大級820人収容の避難タワーです。幅7メートルの大階段は、一斉避難に対応できるように設計されています。



株式会社出雲村田製作所  
高井 登

今回の研修に参加し、防災先進県である高知県は、いつか起こるであろう南海トラフ地震に対する危機感が高く、助かる命を増やすために、住民と自治体、そして事業所が一体となって、地震対策に取り組んでおられることがわかりました。皆さんの意識が他人事ではなく、しっかりと住民に広報し、現実を伝え、そのために何ができるのか、個々に皆さんが向き合っている姿に感銘を受けました。今回の研修は、私に災害に備えるために今、自分ができることを明確にし、そして、みんなで共有する大切さを学ばせていただきました。

最後に、参加された各事業所代表者様と行動を共にでき、研修や様々な情報交換をさせていただきましたことに感謝いたします。

# 消火競技大会



10月4日、第28回消火競技大会が出雲市消防本部にて開催され、会員事業所が消火器の操作技術を競い合いました。火災による被害を最小限に食い止めるため、迅速・的確な初期消火の重要性は言うまでもありません。久しぶりに行った今回の大会は、男子の部19チーム、女子の部7チームが参加し盛大に行うことができました。

男子の部優勝  
株式会社出雲村田製作所  
練習に協力してくれた  
仲間のおかげです



## 男子の部(19チーム参加)

優勝 株式会社出雲村田製作所

準優勝 ヒカワ精工株式会社B  
第3位 ヒカワ精工株式会社A

## 個人賞

指揮者 岡 義和(株式会社ホームエネルギー山陰)  
1番員 江口 政祐(株式会社フクダ)

女子の部優勝  
株式会社フクダ  
練習は厳しかったですが、  
結果が出せてよかったです



## 女子の部(7チーム参加)

優勝 株式会社フクダ

準優勝 株式会社出雲村田製作所  
第3位 JAしまね出雲地区本部ラピタ本店

## 個人賞

指揮者 板倉 千夏(株式会社出雲村田製作所)  
1番員 福間 結衣(株式会社フクダ)

※敬称略

## 出雲駅伝



10月9日、スポーツの日に開催された出雲駅伝の救護班として当協会のボランティア員7名が活動しました。各中継所では次々とゴールする選手の状態のチェックや救護が行われ、ボランティア員は医師・看護師のサポートとして懸命に対応しました。

## 自衛消防隊員研修



8月24日、25日の2日間、消火訓練や応急手当などの防災・防火活動に必要な知識・技術を習得する教育研修が島根県消防学校で行われました。当協会から2事業所5名の参加があり、教官から講義や指導を受けレベルアップを図りました。

活動訓練では、他の会社の方々と初対面ではありましたが、各々が役割を自覚し、協力して適切な初動対応をすることができました。今回の研修に参加し、活発にコミュニケーションを図ることが大切だと再認識しました。

株式会社出雲村田製作所  
港 理咲子

## 一日消防士体験学習

8月4日、夏休み一日消防士体験学習が出雲市消防本部で開催され、小学生46名が様々な体験をとおして防火・防災について学習しました。住警器マンによる防災クイズをした後、バケツリレーや消火器体験、煙体験をし、救助隊員の救助訓練を見学しました。今回の体験を生かして、地域を守る小さなヒーローが育ってくれることを願っています。

